

愛心援助サービス株式会社

小規模多機能型居宅介護・グループホーム「2人3脚」(富士市境)

感性の豊かさと学ぶ意欲があれば、年齢や性別は関係ありません。



代表取締役・ホーム長
石田 友子さん

「2人3脚」では、看護師や介護士、ヘルパーなど約30人が働いています。職場は家庭の延長線にあるものとして考え、開所当初から65歳を定年とし、定年後も働くことのできる環境を整えています。その結果、スタッフの年齢層は20代後半から70代までと幅広く、介護施設という従来女性が多かった職種ですが、男性スタッフも増えており、現在は8人います。

利用者様に寄り添い、「一対一の介護」を実践するために一番大切なのはコミュニケーションであり、スタッフには感性の豊かさが求められます。年齢や性別は関係ありません。

学ぶ意欲を持ち、よりよいサービスを提供していけるよう、スキルアップを図るための研修

機会として、月2回のスタッフ会議や自主参加の月1～2回の施設内研修など、課題を共有し合い、全員が発表する機会を設けています。常にご家族の立場に立って考え、利用者様一人ひとりに合った介護を提供できるよう、日々取り組んでいます。

